

ながのNIEだより

2016年1月
第29号



Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話(026)236-3480 ファクス(026)236-3193 Eメールnie@shinanoji.net

◆◆◆第9回長野県NIE研究会◆◆◆

【日時】2016年1月30日(土) 午後1時15分~4時45分

【会場】信濃毎日新聞長野本社 2階講堂(長野市南県町657)
※駐車場なし。周辺の無料・有料駐車場をご利用ください。

【内容】

(1) 総会(1時15分~) 会長あいさつ、各支部活動報告など

(2) 研究会(1時30分~)

① 講演&ワークショップ

「NIE×ICT×アクティブラーニング

~中学校と高校のNIE実践例から探る~」

講師: 奈良女子大学附属中等教育学校 教諭 二田 貴広 氏

② 研究協議

(3) 懇親会(5時00分~)

【参加費】研究会は無料。懇親会は1,000円。

【申込み】長野県NIE研究会事務局 ☎026-236-3480

長野で30日県NIE研究会

「ICT」テーマに二田氏が講演

新聞を活用した学習に取り組む長野県内の教員らでつくる長野県NIE研究会(会長||宮下宏・中野市倭小学校長)は30日、長野市南県町の信濃毎日新聞長野本社で第9回県NIE研究会を開きます。

奈良女子大学附属中等教育学校の二田 貴広教諭を講師に迎えて、新聞とICT(情報通信技術)を活用し、児童生徒が主体的に学ぶアクティブラーニングを体験して可能性を考えます。

二田教諭は日本新聞協会のNIEアド

バイザー。ICT活用では、授業にタブレット端末や教育用SNS(会員制交流サイト)などを取り入れ、生徒が自ら調べて考えを深める学習方法を実践していきます。ネット電話サービスを使い、離れた場所で学ぶ生徒

同士が学習内容を交換しながら提言や新聞を作り上げる活動などもしています。当日は、タブレット端末を使って新聞社のデジタルサービスの活用などを体験する予定です。事例紹介として、二田教諭の授業の様子を動画で見ます。

長野県内の学校にもICTの導入が進んでいます。これからの社会を生きる力を付けるため、アクティブラーニングの重要性も指摘されています。当日は、午後1時15分から総会を開きます。二田教諭の講演とワークショップは午後1時半からです。参加無料。5時から会場隣で懇親会を予定しています。参加費千円。参加申し込み、問い合わせは県NIE研究会事務局(電話026・236・3480)へ。

16・17年度指定校を募集

小中高6校 1月末まで

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長・松本康信州大学教育学部教授)は、県内の中学校と高校を対象に、来年度から2年間のNIE研究指定校を募集しています。新聞を使うこと

で、学習が個々の児童生徒や教科書の中で完結することなく、周りの友達や世の中と結び付いて深めたいけるメリットがあります。今回募集するのは、小学校2校、中学校3校、中南信地

方の高校1校の計6校です。指定校になると、実践する教員が2人以下の場合が年度ごとに2カ月、3人以上の場合は同4カ月、推進協議会加盟の新聞社から新聞の無料提供を受けることができます。

指定校は年1回、授業を公開し、年度末に実践報告をすることが求められます。本年度は県内で13校、全国では約60校が指定を受け、NIEに取り組んでいます。申し込みは1月末までに同協議会事務局(電話026・236・3480)へ。